

○平成23年度予算案（エネルギー対策特別会計）

・歳入歳出予算の概要（エネルギー需給勘定）

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
一般会計より受入	475,200	燃料安定供給対策費	286,813
石油証券及借入金収入	1,434,200	エネルギー需給構造高度化 対 策 費	249,560
備蓄石油売払代	44,723	独立行政法人運営費・出資	120,854
雑 収 入	5,531	国債整理基金特別会計へ 繰 入	1,398,544
前年度剰余金受入	99,085	事務取扱費	1,457
		予 備 費 等	1,510
合 計	2,058,740	合 計	2,058,740

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金の額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金の額） 475,200 百万円

（繰入れの理由）

燃料安定供給対策では、石油、可燃性天然ガス及び石炭資源の開発の促進に対する助成、石油国家備蓄の維持・推進、石油、可燃性天然ガス及び石炭の生産及び流通の合理化を図るために行う事業等を行い、エネルギー需給構造高度化対策では、省エネルギー対策事業、新エネルギー対策事業及びエネルギー起源二酸化炭素排出抑制対策事業等を行う。

これらの対策に要する費用の財源に充てるため、「特別会計に関する法律」に基づき、一般会計からエネルギー対策特別会計エネルギー需給勘定へ繰入れを行う。

・借入金等の額及び借入金等を必要とする理由

（借入金並びに公債及び証券発行の額） 1,434,200 百万円

（理由）

国家備蓄原油購入資金及び国家石油備蓄基地建設並びに石油ガス国家備蓄基地建設及び国家備蓄石油ガス購入資金に要する費用の財源に充てるための借入金等の償還及び利子の支払財源に充てるために必要な経費である。

・その他参考となるべき事項

（省庁別予算額）

経済産業省分予算額 2,020,820 百万円

環境省分予算額 37,920 百万円

○平成23年度予算案（エネルギー対策特別会計）

・歳入歳出予算の概要（電源開発促進勘定）

（単位：百万円）

歳 入		歳 出	
一般会計より受入	297,000	電源立地対策費	165,967
周辺地域整備資金より受入	12,470	電源利用対策費	26,225
雑 収 入	1,045	独立行政法人運営費	129,234
		施設整備費	
前年度剰余金受入	18,098	事務取扱費	4,836
		周辺地域整備資金へ繰入	1,500
合 計	328,613	予備費等	850
		合 計	328,613

※百万円未満切り捨てのため、合計が一致しないことがある。

・一般会計からの繰入金額及び当該繰入れの理由

（一般会計からの繰入金額） 297,000 百万円

（繰入れの理由）

電源立地対策では、発電用施設周辺地域整備法等の規定に基づく交付金の交付、発電用施設の周辺の地域における安全対策の推進等を行い、電源利用対策では、発電用施設の利用の促進及び安全の確保並びに発電用施設による電気の供給の円滑化を図るための対策を行う。

これらの対策に要する費用の財源に充てるため、「特別会計に関する法律」に基づき、一般会計からエネルギー対策特別会計電源開発促進勘定へ電源立地対策及び電源利用対策の区分に従って繰入れを行う。

・その他参考となるべき事項

（省庁別予算額）

文部科学省分予算額 134,882 百万円

経済産業省分予算額 193,730 百万円